

## 施策概要

- 東日本大震災の被災地域の地方公共団体等が、地域レベルでの高度なエネルギーマネジメントの実現のために必要となる通信用機器・設備等を整備する際、その費用の一部を補助し、被災地域へのスマートグリッドの導入を促進。
- これまで、平成23年度第3次補正予算、平成25年度当初予算及び平成26年度当初予算を活用して、補助事業を実施中。
  - ・平成23年度第3次補正予算 : 29億円 (総事業費・補助率1/3)
  - ・平成25年度当初予算 : 147億円の内数 (総事業費・補助率1/3)
  - ・平成26年度当初予算 : 109億円の内数 (総事業費・補助率1/3)

## 事業実施地域(平成27年3月1日現在)

### 【岩手県 久慈市】 <平成23年度第3次補正予算>

小中学校(24校)や公共施設(6施設)の電力使用量を遠隔監視・可視化するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【宮城県 仙台市】 <平成23年度第3次補正予算>

復興公営住宅(4棟・176世帯)のHEMS(家庭エネルギー管理システム)や太陽光発電装置等を遠隔から一括管理するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【福島県 会津若松市】 <平成23年度第3次補正予算>

一般世帯等(約100世帯)のHEMS(家庭エネルギー管理システム)を遠隔から一括管理するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【栃木県 足利市】 <平成23年度第3次補正予算>

公共施設(52箇所)内のBEMS(ビルエネルギー管理システム)や太陽光発電装置などを遠隔から一括管理するシステム等を実現するための通信設備等を導入。

### 【岩手県 野田村】 <平成25年度予算>

小中学校(2校)や公共施設(9施設)の電力使用量を遠隔監視・可視化・制御するためのシステムや照明装置等を遠隔から管理するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【岩手県 田野畑村】 <平成25年度予算>

小中学校(2校)や公共施設(12施設)の電力使用量を遠隔監視・可視化・制御するためのシステムや照明装置等を遠隔から管理するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【福島県 伊達市】 <平成25・26年度予算>

小中学校(11校)や公共施設(22施設)の電力使用量の可視化・監視・制御を行うための通信設備等を導入。(H25)  
 小中学校(12校)や公共施設(8施設)の電力使用量の可視化・監視・制御を行うための通信設備等を導入。(H26)

### 【福島県 南相馬市】 <平成25年度予算>

小学校(12校)や公共施設(6施設)の電力使用量を遠隔監視・可視化・制御するためのシステムや照明装置等を遠隔から管理するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【栃木県】 <平成25年度予算>

県内公共施設(県民利用施設等、171施設)における、電力・ガスも含めたエネルギー使用量の可視化に加えて、災害時に防災拠点となる本庁舎及び合同庁舎(11箇所)に対して電力・ガス、水道関連機器を遠隔監視するシステムを実現するための通信設備等を導入。

### 【栃木県 芳賀町】 <平成25年度予算>

小中学校(4校)や公共施設(9施設)の電力使用量の可視化・監視・制御を行うための通信設備等を導入。

